

平成28年度後期開催講座

会場: 星薬科大学

月日	講座名	時間	受講料	講座内容	単位
10/1 (土)	大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 20:30	3000円	がん化学療法と緩和ケア ●がん疼痛治療科の最前線 服部 政治(がん研究会 有明病院がん疼痛治療科) ○【症例検討】	2
10/2 (日)	薬剤師生涯学習 講演会シリーズ	13:30 16:45	2000円	妊婦・授乳婦の疾病と治療 up to date (2コマ講義) ●向精神薬の妊婦・授乳婦に対する使い方 松島 英介(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)	2
10/30 (日)	大学院講義連携講座 (がん治療・緩和医療特別講義Ⅰ)	13:30 16:45	2000円	がんの診断と治療 up to date ●前立腺がんの診断治療 米瀬 淳二(がん研有明病院泌尿器科) ●乳癌の診断と治療～個別化医療に向けた今後の展望～ 中村 清吾(昭和大学医学部乳腺外科)	2
11/12 (土)	大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 20:30	3000円	がん化学療法と緩和ケア ●がん患者の生活の質の維持向上に貢献する漢方薬 ～経験による使用を強化する、作用機序に基づく薬剤選択 上園 保仁(国立がん研究センター研究所がん患者病態生理研究分野) ○【症例検討】	2
11/27 (日)	第5回 日本くすりと食品機能フォーラム	13:30 16:45	2000円	くすりと食品機能 ●アミノ酸の機能性について～睡眠の質を改善するサプリメントを中心に～ ●内臓脂肪を低減するガセリ菌SP株～機能性表示食品としての事例	2
12/3 (土)	大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 20:30	3000円	がん化学療法と緩和ケア ●有痛疾患に対するオピオイド治療の臨床～適切な使用法～ 井関 雅子(順天堂大学医学部麻酔科学・ペインクリニック講座) ○【症例検討】	2
12/11 (日)	薬剤師生涯学習 講演会シリーズ	13:30 16:45	2000円	睡眠と睡眠薬 ●情動と覚醒の制御におけるオレキシンの役割(仮) 櫻井 武(筑波大学医学医療系国際統合睡眠医科学研究機構) ●不眠症の薬物療法の光と影:睡眠薬とその他の向精神薬 三島 和夫(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)	2
2/18 (土)	大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 20:30	3000円	がん化学療法と緩和ケア ●Supportive Oncology:緩和ケアの早期導入を可能にする新たな概念の提案 山田 岳史(日本医科大学付属病院消化器外科) ○【症例検討】	2
2/19 (日)	生涯教育講座	13:30 16:45	2000円	変わる肝炎治療:薬剤師の役割 (2コマ講義) ●肝炎の病態と治療を要する人の見極め ●C型肝炎治療薬の使い分けと留意点、特に薬剤師の役割 泉 並木(武蔵野赤十字病院)	2
3/4 (土)	大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 20:30	3000円	がん化学療法と緩和ケア ●dual action opioidって何? 山口 重樹(獨協医科大学医学部麻酔科学) ○【症例検討】	2
3/5 (日)	日本肥満学会連携講座	13:30 16:45	2000円	生活習慣病改善指導 ●ニーズを引き出し、やる気を促す保健指導の実際 佐野 喜子(神奈川県立保健福祉大学大学院保健福祉学研究所) ●肥満症にまつわる腎!とくる、腸!いい話 伊藤 裕(慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科)	2
10月 12月	社会人大学院(夜間開講) 講義受講コース	19:00 21:00	3,000円	詳細はこちらをクリック http://www.hoshi.ac.jp/site/nintei/pdf/2016/h28yakankenki.pdf	1.5

※ 星薬科大学認定薬剤師認定単位を2単位取得できます。

※ 大学院講義連携セミナーは日本緩和医療薬学会の後援を得ているため、本学認定単位または日本緩和医療薬学会認定単位のいずれかを選択することができます。

※10/2・12/11の薬剤師生涯学習・講演会シリーズ、ならびに3/5日本肥満学会連携講座は、本学(G11)あるいは日本薬剤師研修センター(G01)いずれかの認定単位を選択することができます。また、3/5の講座は日本肥満学会と共催のため、希望者には生活習慣病改善指導士の認定試験申請資格に関わる単位(2単位)が付与されます。